

# 治療スケジュール

F-25

*レジメン名	BV(10mg/kg)+sLV5FU2療法(14日間)(大腸)								
*投与量・投与日	レボホリナート200mg/m <sup>2</sup> d1、 5Fu400mg/m <sup>2</sup> d1、 5Fu2400mg/m <sup>2</sup> d1、 ヘパシスマブ10mg/kg d1								
*手技	癌	*薬品名・*用法・コメント・*休薬完了	*数量	*単位	点滴時間・点滴速度	d(1)	d(14)	d( )	d( )
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生食注シリンジ	10	mL		○			
		1日1回							
		開始時 CVポートフラッシュ							
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	50	mL	15分	○			
		デキサート注射液	6.6	mg		○			
		1日1回							
		メイン①							
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	100	mL	90分	○			
	☆	ヘパシスマブBS点滴静注	10	mg/kg		○			
		インフュージョンリアクション認めなければ次回より60分に短縮可							
		それ以降、30分投与とすることができる							
		1日1回							
		メイン②							
		無菌製剤処理料1							
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	50	mL	15分	○			
		1日1回							
		メイン③ 流し							
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		5%ブドウ糖注	250	mL	2時間	○			
		レボホリナート点滴注	200	mg/m <sup>2</sup>		○			
		1日1回							
		メイン④							
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	50	mL	5分	○			
	☆	フルオロウラシル注	400	mg/m <sup>2</sup>		○			
		1日1回							
		メイン⑤							
		無菌製剤処理料1							
抗悪性腫瘍剤局所持続注入		生理食塩液	100	mL	46時間 3.7mL/h	○			
	☆	フルオロウラシル注	2400	mg/m <sup>2</sup>		○			
		1日1回							
		全量140mLに。(トレフューザー typeT)							
		メイン⑥							
		無菌製剤処理料1							
		携帯型ディスポーザブル注入ポンプ(化学療法用)							
		休薬完了						●	